

# 新宿らしい自治の仕組みってなんだろう

## (仮称)新宿区自治基本条例の制定に向けて検討しています



区民検討会議での意見発表

区では、平成21年度末の条例制定を目指して、区における自治の基本理念や基本原則を明らかにする(仮称)自治基本条例(以下「基本条例」)の制定に向けて取り組んでいます。

基本条例の制定には、新宿らしい住民自治のあり方を見据え、区民の皆さんの参画の下、十分な意見交換を行いながら取り組むことが重要です。このため区と区議会は、20年7月に「区民検討会議(※1)」を発足させ、基本条例に盛り込むべき事項を検討しています。また、「検討連絡会議(※2)」では、21年2月から、「区民・区議会・区(行政)」の三者による検討を始めました。今後、地域での懇談会や区民アンケートなどを行って、より多くの区民の皆さんからご意見をいただいで進めていきます。

区民検討会議の検討状況については、企画政策課・区政情報センター(本庁舎1階)で閲覧できるほか、新宿区ホームページの企画政策課のページでご覧いただけます。また、検討連絡会議の検討状況については、区議会事務局・区政情報センターで閲覧できるほか、新宿区議会のホームページでご覧いただけます。

【問合せ】企画政策課(本庁舎3階) ☎(5273)3502、区議会事務局議事係(本庁舎5階) ☎(5273)4026へ。

※1 区民検討会議：20年7月に、団体推薦委員として地区協議会(10名)、町会・自治会(3名)、NPO団体(3名)と、公募区民委員(16名の計32名で発足し、区民の視点から基本条例に盛り込むべき事項を検討しています。

※2 検討連絡会議：区民検討会議から選出された区民および区議会・区(行政)の代表者で構成し、三者それぞれが検討した内容について、情報提供や意見交換を行いながら、最終的に「基本条例骨子案」をまとめていきます。

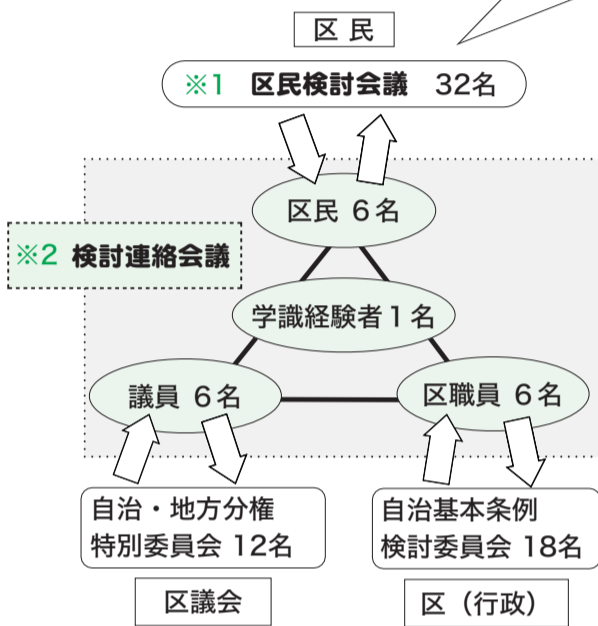
### 自治基本条例とは

学校や会社には規則が、社会には法律・社会規範・道徳があるように、それぞれの社会を円滑に動かし、発展させていくため、お互いが守るルールが必要です。

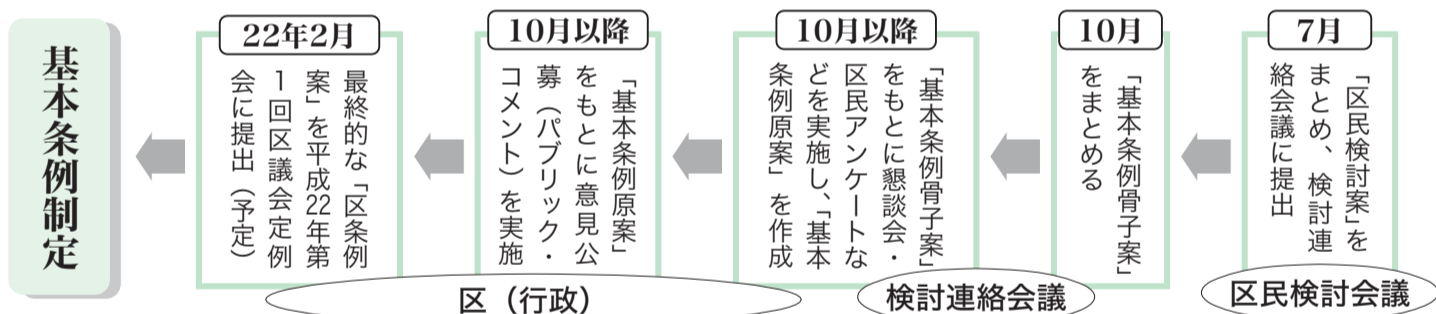
この条例は、「自分たちのまち(地域社会)をどのように築いていくか」などの基本的なルールを文章化するものです。

区の地域特性を踏まえ、「新宿区」という単位で物事を考え、決める場合に、誰がどのような役割を担い、どのような方法で決めていくかなどを定める「自治の基本ルール」です。

月2回の会議では「新宿らしさって何だろう?」「自治基本条例に盛り込みたいこと」などのテーマでの話し合いや学識経験者の講義等を行い、どのような事項を自治基本条例に盛り込むべきかを検討しています。



### 今後の検討スケジュール



## 2月26日(木) 若松河田駅にオープン

焼きたてパンと地方物産を販売

ふらっと新宿5号店 ふうくさくエスポワール きぼう工房2939Espoir

「ふうくさく」は福祉作業所のこと、「エスポワール」はフランス語で希望という意味だよ。



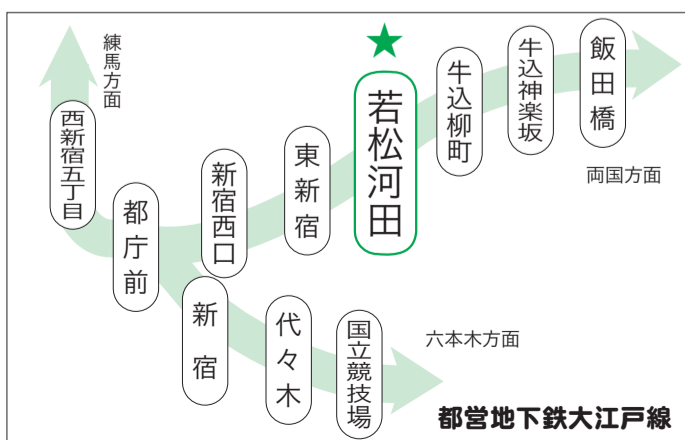
ふらっとくん (ふらっと新宿イメージキャラクター)

「ふらっと新宿」は、障害者・若年者・高齢者の方の就労訓練・就労の場として、チャレンジワーク(新宿区障害者就労福祉センター)が運営しています。

営業中の4店舗(歌舞伎町店・高田馬場店・ベジタブルカフェふらっと・四谷店)に続き、2月26日(木)に都営地下鉄大江戸線

下鉄大江戸線・若松河田駅(左下図)に5号店がオープンします。

【問合せ】新宿消費生活センター ☎(3365)6371、チャレンジワークコミュニティ事業推進部 ☎(3365)6372へ。



この店舗は、東京都交通局の「障害者が働く駅構内店舗設置事業」の一環として、新宿福祉作業所の協力を得て、チャレンジワークが運営します。

新宿福祉作業所で製造するパンや、地方物産等を販売します。

【所在地】若松河田駅改札外、若松口寄り

【営業時間】午前11時～午後6時30分

【定休日】土・日曜日、祝日等



心を込めて作っています